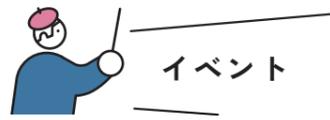


KINI NARU

枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館の最新情報をお届け！



1/17 (金) ①18:00~18:45
②19:00~19:45
参加費 500円 / 事前抽選予約制

珈琲の美味しい淹れ方 ワークショップ初級編

“コーヒーインストラクター1級”資格保有の後珈琲焙煎所店主による「珈琲の基礎知識」、「美味しい珈琲の抽出方法」「抽出研究」をテーマにした珈琲の淹れ方講座です。
講師 | 後珈琲焙煎所 店主 対象 | 18歳以上



1/24 (金) 18:30~19:30
参加費 無料 / 事前抽選予約制

金融連続講座「ここからはじめる ライフプランニング②」

生活の土台をつくる時期の方々へ、金融経済教育推進機構の講師をお招きし、第2回目は社会保障やiDecoやNISAなど資産計画をテーマにお話いただきます。
講師 | 渡邊 紀子 対象 | 18歳以上



1/18 (土) 11:00~11:30
参加費 無料 / 予約不要

おやこどくしょ会 -いい絵本探していませんか？-

市駅前図書館スタッフが、みんなに読んでほしい絵本や、季節にぴったりの絵本を紹介します。読み聞かせもありますのでぜひご参加ください。まだ知らない絵本に出会えるかも。



1/25 (土) ①12:30~13:00
②14:00~14:30
参加費 無料 / 予約不要

ロビーコンサート 枚方演奏家クラブ

交流ロビーにて、市内で活動する枚方演奏家クラブ所属のメンバーによる、フルートとピアノの演奏で大人から子どもまで楽しめる音楽を奏でいただきます。どなたでもお気軽にご来館ください。



1/18 (土) 14:00~16:00
参加費 無料 / 事前抽選予約制

インスタミートに挑戦！ -大きな塗り絵と写真撮影-

みんなで絵の具やクレヨンなどいろんな画材を使用して、この新しい施設を彩る大きな塗り絵を制作しませんか？出来上がった塗り絵で記念写真を撮りましょう。皆さんの作品はイベントの装飾として使用予定です。



2/2 (日) 13:30~16:00
参加費 無料 / 事前抽選予約制

1日図書館員 -図書館員を体験しよう-

本の貸出や返却、図書館に返ってきた本を本棚に並べるなどの、図書館員がいつもやっているお仕事を体験してみませんか？楽しいことも難しいことも現場で体験いただける機会です。
対象 | 小学校4年生~高校3年生



その他のイベントや詳しい詳細については、ホームページ (<https://hirakata-elcl.jp/>) をご確認ください。

※1月の休館日は27日(月)です。ご来館の際はお間違えのないようご注意ください。

施設情報

施設名 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館
住所 〒573-0032 大阪府枚方市岡東町19番1号 ステーションビル枚方5階
開館時間 9:00-21:00
休館日 毎月第4月曜日(ただし休館となる日が休日にあたる場合は開館します)
年末年始(12月29日~翌年1月3日まで)
お問い合わせ 枚方市立生涯学習交流センター
TEL:072-846-5557 / FAX: 072-843-8620
枚方市立市駅前図書館
TEL:072-841-1103 / FAX: 072-841-1135
駐車場・駐輪場 専用駐車場はありませんので、
電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。



枚方市立生涯学習交流センター
枚方市立市駅前図書館

KINI NARU



HP hirakata-elcl.jp
Instagram @hirakata_elcl
YouTube @hirakata-elcl

knot(e)s

1 2025 5号

2025年1月1日発行 編集・発行：枚方市立生涯学習交流センター・市駅前図書館 指定管理者 (株) 図書館流通センター

knot(e)s

1
2025

あらゆるものと

あなたを結ぶ



学び百景 - INTERVIEW
オカリナ教室「街」さま

キニナル「交流ロビー」
それぞれにとって大切な時間を

Hello!

5号

枚方市立生涯学習交流センター
枚方市立市駅前図書館
KINI NARU

まなび百景

manabi-hyakkei

当センターには100を超える利用者団体が活動しています。このインタビューでは、『センターで学びを楽しむ人たちをご紹介!』というテーマのもと、さまざまな分野で活動している団体の皆さまにお話を伺います。インタビューを通じて、当施設を利用している方々に生涯学習のきっかけを見つけてもらい、『自分も何かに挑戦してみたい』という気持ちが芽生えるようなきっかけをお届けいたします。



オカリナの響きが
ひとつになった時、
最高に幸せを感じます。

オカリナ教室「街」

代表 荒賀正子さま

ー活動内容について教えていただけますか？

オカリナの教室です。グレード別の4つのクラスがあります。2つはサブリ村野で日曜の午後、2つは生涯学習交流センターで火曜の午前それぞれ月2回練習しています。

ー今の活動を始めるきっかけや、どのような想いから始められたのか、教えていただけますか？

10年ほど前、パフォーマンスサークル『街』を作りました。みんなの笑顔が見たいという想いで作ったボランティアサークルです。ジャンルは問わず、様々なパフォーマンスを幼児から高齢者まで届ける。また、体験コーナーや教室を通して一緒に楽しむという趣旨で活動してきました。残念ながら、その活動は中断してしまいましたが、オカリナだけはオカリナ教室『街』として続いています。

ー活動の中で大切にしていることや、心がけていることは何ですか？

まずは、一緒に演奏する楽しさを味わって欲しいと思っています。その上で出来るようになる喜びも感じていただけたら嬉しいです。

ー活動を通じて得られた喜びや、印象的なエピソードがあれば教えてください。

皆さんの演奏が少しずつ向上し、オカリナの響きがひとつになった時、最高に幸せを感じます。また、皆さんが「一緒に吹いていると、とても上手になったようで楽しいです」とか「ちっとも上達しないけど、皆さんに会えるだけで嬉しいわ」と言ってくれた時は嬉しいです。ご高齢で楽器の経験もなく始められた方は息が続かず指が思うように動かず苦労していらっしゃる。しかし、1年2年と続けられ、少しずつ上達されるのを見ると感激します。

ー新しく活動に参加したいと考えている人へ、一言メッセージをお願いします。

年齢、性別、経験の有無は問いません。オカリナにご興味がある方は是非見学にお越しください。

ー目標や夢があれば、ぜひ教えてください。

1日でも長く続けたいです。今年の3月に第1回発表会をします。毎年開催し、とりあえず第10回まで続けるのが今の目標です。

ー最後におすすめの本を教えてください。



三浦しをん
『風が強く吹いている』

箱根駅伝の季節になるとこの本を思い出します。それぞれの大学にはそれぞれのドラマがあるのだろう、と。

Recommend Book

『風が強く吹いている』

著者 三浦しをん
出版社 新潮社



ー荒賀さん、ありがとうございました。

PROFILE

オカリナ教室「街」

主な活動日時 | 火曜日 / 午前中
入会金 | なし
会費 | 500円 / 回
問い合わせ先 | 交流センター窓口



『ロビーワークショップ 紙コップでつくりクリスマスオーナメント』
12月15日開催



生涯学習交流センターの交流ロビーは開館当初からたくさんの方にご利用いただいています。明るく開放的な空間は、どこか自然を感じさせる作りとなっており、大きな木のモニュメントに腰掛けることが読書や歓談などで使用することも可能な場所になっています。ご利用の方によって思いの過ごし方があり、それぞれの大切な時間を過ごすことができる空間になっています。

交流ロビー
それぞれにとって
大切な時間を



キャリア

木が枝を伸ばすように
葉を増やすように
根をはるように



『オープニングコンサート étroisle(エトワール)』
9月17日開催

交流ロビーでは訪れた多くの方が気軽に参加いただけるロビーコンサートやロビーワークショップも企画しています。開館当初には、枚方市内でも活躍されているseize(エトワール)さんをお招きし、ロビーコンサートとしてマリンバの綺麗な音色を交流ロビーの皆様にお届けいたしました。(写真右) また、12月には簡単なクリスマスオーナメントの工作教室を行いました。紙コップを使った色とりどりのクリスマスオーナメント作りを、ご来館の小さなお子様や大人の方にもお楽しみいただきました。(写真上)

今後も様々な企画を予定しておりますので、交流ロビーが見せる様々な表情をぜひご期待ください!



今読んで欲しい本を
駅前の本棚からご紹介!



図書館スタッフ
M・K

おうちではこたつわりになっています。

「ゆるっと読める日本の神話」

日本神話に出てくる蛇は、神様だったり怪物だったり。古事記に出てくるヤマタノオロチは、怪物の方の蛇です。そんなオロチがスサノオに退治される話やその他諸々。たいてい硬めの文体で書かれる古事記が、こちらは口訳。全編通してとってもゆるめ。親しみさえ感じる本文に、思わずくすりと笑ってしまいます。



タイトル | 口訳古事記
著者 | 町田康
出版社 | 講談社

枚方市立市駅前図書館の図書館員が毎回異なるテーマで厳選した本をご紹介します。こちらの本は枚方市内の図書館に所蔵されていますのでぜひお立ち寄りください。知らなかった本と出会い、あたらしい自分に出会う、そんな1冊と出会う機会になればと思います。

knot(e)sとは?



記録をとる‘note’と、結ぶという‘knot’を組み合わせた造語‘knoto’に、たくさんのつながりが生まれることを願い、複数形で『knot(e)s - ノーツ』と名付けました。スタッフと利用者が分け隔てなく書き込み合うノート(note)のような存在を目指し、『まち、学び、交流』とあなたを結ぶ(knot)ものとなることを願っています。



終始和やかな雰囲気の中で、参加者の方々がリラックスしてオカリナを演奏されている姿が印象的でした。